



出品者への適切なフィードバックを通じて、コレクションの発展に寄与する
全国切手展「スタンペックスジャパン2021」作品募集要綱

(特非)郵趣振興協会 / (公財)通信文化協会(郵政博物館)

競争切手展は、欧州のフィラテリーから生まれ、世界の様々な国籍・人種のフィラテリストが参加する国際郵趣連盟(以下、F I P)の規範作りの下、永年に渡り進化し続けてきたフィラテリーの文化であり、審査競技です。

全国切手展「スタンペックスジャパン2021(以下、本展覧会)」は、この審査競技を適切に運用する競争切手展で、審査員の人選はじめ、我が国で開催される競争切手展の中で、F I Pの審査基準に最も準拠する度合いが高く、審査結果が世界的に通用する競争切手展です。また、出品者への適切なフィードバックを通じてコレクションの発展に寄与することを目指すことも、本展覧会の特徴の一つです。

つきましては、以下の要領により、皆様からの競争出品を募集いたしますので、ふるってご応募ください。

1. 実施

会期:2021年4月10日(土)~13日(火)(4日間)
会場:郵政博物館(東京都墨田区・東京スカイツリータウン内)
規模:100フレーム
主催:(特非)郵趣振興協会 / (公財)通信文化協会(郵政博物館)
協賛:スタンペディアプロジェクト
後援:カルトールセキュリティプリンティング社、切手市場、(一社)全日本郵趣連合、(公財)日本郵趣協会、株式会社鳴美

2. 審査体制

審査は、F I Pの定める国際切手展の審査基準(以下F I Pルール*1)に準拠して行い、各出品作品に得点を与えます。これを実現する為に、主催者は、世界的に通用するF I Pルールの理解と運用に優れた人物を審査委員長として招聘することに注力する事とします。また、審査委員長が決定した後は、審査業務ならびに審査員の選任は後述する審査委員会に一任し、審査業務に関する、審査委員会の独立を妨げないものとします。

審査委員長は、第4項の部門の審査資格を持つF I P登録審査員を中心に、審査員の人選を行い、審査委員会を組織します。審査の方式、賞の決定については、現在の世界での競争切手展の潮流に従ったものとなる前提で、審査委員長がその運用を決定します。

なお、現在世界で開催されている国際切手展の出品資格の1つは、『F I Pルールに準拠して開催される全国切手展で75点以上を獲得すること』です。本展覧会で75点以上を獲得した作品は、それに該当することとなり、国際切手展への出品資格を獲得します

*1 本展覧会においては、以下の規則になります。
GREX, SREV 伝統郵趣, SREV 郵便史, SREV ステーションナリー

3. 授賞の概要

審査得点に応じて、それぞれ、大金(90点以上)、金(85点以上)、大金銀(80点以上)、金銀(75点以上)、大銀(70点以上)、銀(65点以上)、銀銅(60点以上)、銅(55点以上)の各賞を授与します。
また、大金賞受賞作品の内の一作品にグランプリを授与することがある他、特に優秀な出品作品には特別賞を授与することがあります。

4. 出品部門

- 第1部門 伝統郵趣
- 第2部門 郵便史
- 第3部門 ステーションナリー

5. フレームの割当数と出品料およびリーフサイズ

- ・フレームの割当数:5または8フレームです。
- ・出品料は、1フレームあたり3,000円です。
- ・(特非)郵趣振興協会の2020年度賛助会員には1フレームあたり1,700円の特別出品料が適用されます。
- ・第7項で後述する展示作品の決定後、出品料支払いの詳細を連絡します。なお、支払期限は2月15日頃の予定です。
- ・リーフサイズは自由ですが、切手コレクション展示パネルの1フレームの大きさは横98cm×縦123cmですので、その範囲におさまるように作品を作成してください。

主要スケジュール(予定)

(2020年)	12月17日	出品申込締切
(2021年)	1月1日	展示作品の選定結果の発表(ホームページおよび郵送) *展示が認められた方には、(1)出品封筒(2)出品料請求書(3)搬入・搬出案内を送ります。
	2月15日	出品料の振込期限
	4月1日	郵送による作品送付の指定日
	4月8日	会場設営
	4月9日	審査
	4月10日	初日 開場時間 10:00-17:30
	4月11日	2日目 開場時間 10:00-17:30 10:00 授賞式・審査委員会主催のセミナー&クリティーク
	4月12日	3日目 開場時間 10:00-17:30
	4月13日	最終日 開場時間 10:00-17:30
	4月14日	作品の郵送による返却

6. 出品規約と出品申込

出品申込に際しては、所定の出品申込書に必要事項を記載の上、タイトルリーフを含む2リーフをカラーコピーもしくはメール添付画像と共に、本展覧会の出品申込書の送付先にお送りください。

出品申込書の送付先（各種お問合せ先）

- ・電子メール info@kitte.com
- ・ファクス 03-5770-8504
- ・郵便 102-0083 海事ビル内郵便局留置
郵趣振興協会

なお出品申込書に記載の通り、出品申込書の提出を以て、本作品募集要項の記載内容に従うことを承諾したものと見なします。

出品申込の受付期間は2020年11月1日(日)～2020年12月17日(火)です。

7. 展示作品の選定および選定結果の通知

本展覧会の規模は100フレームと小さい為、出品申込された作品を、全て展示することは困難な可能性が高いと思われます。この為、実行委員会では、出品申込の受付期間終了後に、出品申込時に提出された書類等を下に、展示作品の選定を行います。

展示作品の選定結果は、2021年1月1日前後に当協会のホームページで発表するとともに、出品申込した全員に郵便等で連絡いたします。なお、選定の結果展示しただけでない作品に対する理由開示は、一切行いません。

なお、出品申込が受理された場合の展示キャンセルは、原則として受け付けません。

8. 展示作品の搬入と展示作業および展示作品のセキュリティ

- ・第7項で展示が認められた出品申込者には、本展覧会専用の出品物提出用の封筒(以下、出品封筒)を送付します。出品物は、この封筒に入れて提出してください。
- ・出品物は取り外し可能な保護カバーをつけ、各リーフの表面左下に展示順の番号を記してください。
- ・作品の搬入は、原則として郵送で受け付けます。
- ・郵送による作品送付は、2021年4月1日(木)を配達指定日として、以下の送付先にお送りください。

郵送による作品の送付先

131-8139 墨田区押上1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ9階
郵政博物館 スタンプボックス係

- ・会期中の作品のセキュリティについて相応の対策を講じますが、作品の輸送時、保管時、会期中の展示・撤去の際のマテリアルの紛失・汚損などについては責任を負いません。出品物の保険については出品者個人の責任と負担において付保するものとします。
- ・物理的に切手コレクション展示パネルに格納できない作品(厚すぎるリーフ含めて)やFIPルール上禁止されている黒色ないしは濃色のリーフが含まれている作品は、その一部もしくは全部の展示を中止します。なお、これ以外にも主催者は理由を開示することなく、出品作品の展示を拒否する等の権限を有しますが、展示されなかった場合も出品料は返却されません。
- ・メ切を過ぎて到着した作品は審査の対象外となります。作品未着の場合、出品料は返金されません。

9. 作品の返却

作品は、4月14日に郵送にて返送します。原則として実行委員会指定の梱包で着払いのゆうパックにて出品者の指定する郵送先に返送します。搬入時の出品用封筒以外の個人的な梱包等は、主催者の判断により廃棄することがあります。

作品の手渡しによる搬入・搬出について

当切手展開催時期およびその前後のCOVID-19の状況を見通すことは、作品募集時点では難しい為、当切手展の搬入・搬出は原則として郵送となりました。ただ、作品送付指定日の1週間程度前に、東京および大阪の然るべき場所で作品を預かり、当実行委員会に提出する国内コミッション(作品運搬委託業務)サービスを検討しています。返却についても類似サービスを検討しており、併せて、2021年1月に出品者にお知らせします。なお、本サービスは無料でご利用いただけますが、別途、個別に契約することとなります。

10. 審査結果の発表と授賞式

展示作品は、審査委員会が会期前に審査を行った上で、開場までに賞を各作品の第1フレーム左上に表示致します。

授賞式は、会期2日目のセミナー・クリティークにあわせて行い、金銀賞以上の受賞者に表彰状を贈呈すると共に、グランプリ候補作品がある場合は、その中よりグランプリを発表します。

枝点を含めた審査結果は、同会場配布すると共に、郵趣振興協会のホームページ上で発表いたします。

11. クリティーク

クリティークは『審査員との対話』と和訳されることもありますが、出品者が本展覧会に競争出品した作品に関し、直接、審査員から個別に今後の改善点等について助言を受ける機会です。

『出品者への適切なフィードバックを通じ、コレクションの発展に寄与する』ことを目指す本展覧会では、このクリティークを重要な行事と考えていますので、出品者の皆さんは、是非ご参加いただきたいと思えます。

クリティークは会期2日目の午前10時に開催します。まず審査委員会が開催するクリティーク前セミナーを聴講した後で、各作品の前で順番に行います。

クリティークでは『世界で開催されるFIP登録審査員により審査される国際切手展で上位の賞を獲得できる為、どのような点を改善すれば良いか』について、審査委員会より、国際展の潮流を踏まえてお話ししていただきます。

この点を踏まえた上での質問・相談に対しては審査員は、原則として、時間を限定せずに対応いたしますので、疑問点などは予め準備して臨むことをおすすめいたします。

なお、会場におけるセミナーおよびクリティークは、出品者以外にも参観も許可しますが審査員が認める場合を除き私語を禁止します。また、主催者以外によるクリティークの動画撮影は禁止します。

なお、クリティークは、原則として会場で対面で実施を計画しておりますが、COVID-19の流行状況に応じて、ビデオ会議サービスや書面などに代替することがありますので、ご了承ください。

12. 出品者の個人情報の取扱、作品の撮影・掲載

出品者の個人情報は、法令により開示を求められた場合を除き、出品者の同意なしに業務委託先以外の第3者に開示・提供することはありません。ただし、出品目録ならびに受賞リスト等には、氏名・住所(都道府県名まで)を掲載しますので、ご了承ください。

世界の競争切手展において、フラッシュを使用しない作品の撮影は、参観者に許されており、本展覧会もその運用を踏襲します。また、出品受付時にご提出いただいたタイトルリーフを含むページのコピーは、展覧会のPRを目的として、本展覧会の目録等に掲載すると共に、ホームページを通じて、主催者以外の方がダウンロードしご利用いただけるようにします。

会期中には、ご来場いただけない方を対象に、オンライン会議サービスを利用した、作品紹介を行います。この用途に供する為、展示作品は全ページを撮影・スキャンします。PDFダウンロードなどのサービスは提供しませんが、オンライン会議サービスでは全ページが紹介されますので、ご了解ください。

13. COVID-19の流行に伴い開催を中止した場合の対応

COVID-19の流行状況によっては、主催者は、本展覧会の一部ないし全部について、中止の決定を行うことがあります。

展覧会の開催を中止した場合の出品料の取り扱いは下記の通りとします。(1)FIP登録審査員による審査並びに書面等によるクリティークまでを主催者が提供でき、出品者がそれを希望する場合:20%返金。(2)前二項を主催者が提供できない場合、もしくはそれを希望しない出品者への対応:100%返金